



仙台市立四郎丸小学校 校長室だより

至誠・四郎丸

平成19年12月21日(金)

師走の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。過日、授業参観を行い、参観後にテレビ放送で今年の教育活動について校長から保護者の皆様にご報告をいたしました。懇談会に参加できなかった方もいらっしゃると思いますので、校長室だより「至誠・四郎丸」を配布することにいたしました。ご一読いただければ幸いです。

*「至誠・四郎丸」とは、明治時代に四郎丸地区に開塾された塾の名称が「至誠塾舎」であることに由来して命名しました。学校と地域・保護者が一緒になって、子供のために「真の教育を行う」という願いを込めました。



12月13日 授業参観後の校長あいさつ

保護者の皆様、本日は12月のご多用中にもかかわらず、授業参観・学級懇談会に足を運んでいただきありがとうございます。学級での懇談の前に、私から一言ごあいさつをさせていただきます。

2年学芸会
「まつりだ、
わっしょい」

今年も残すところ1週間余りとなりました。皆様のご理解とご協力のお陰で、今年の教育活動が順調に進み成果をあげていますことをまずご報告致します。

今日は、今年の数多くの取り組みの中から、普段の音楽朝会の様子、7月に行われた児童会行事、学力向上、安心・安全な学校づくり、保護者の皆様からいただいた学校評価についてお話しをさせていただきます。

四郎丸小学校では、毎月、全校児童が一同に会してお話朝会や児童朝会、音楽朝会を行っています。どの朝会でも、子供たちは、きちんとお話を聞いたり活動したりして参加態度がとても立派です。音楽朝会では、学年毎に各学級で練習してきた演奏を全校児童で合わせることをしていますが、どれもこれも見事で素晴らしい演奏を聞かせてくれます。



音楽朝会
全校合唱

音楽朝会では、歌だけでなく合奏も取り入れて、生活の中で音楽に親しむ子供を育てるようにしています。過日の音楽朝会では、1年生も上学年に混じって鍵盤ハーモニカをしっかりと演奏していました。

次に7月に行われた児童会行事「チャレンジゲーム大会」についてお話をします。この行事は、児童会が中心になって計画を立て、上学年が下学年の世話をしながら遊ばせるものです。



児童会行事
チャレンジ
ゲーム大会

ご覧のように、下級生は、上級生のいうことをきちんと守り順番を待って遊んでいます。上級生は、下級生のためにいろいろな準備をします。こうした活動を通して、子供たちは人と人との関わり方やおもいやりの気持ちを学んでいます。

次は学力向上についてです。今年度は、全国学力・学習状況調査と仙台市の標準学力調査が行われました。その結果につきましては、すでにお知らせしているとおりです。客観的なデータで比較しますと、現在の6年生は昨年度、4県学習状況調査を行いました。国語、社会、算数、理科についての正答率は、決して芳しい数字ではありませんでした。それが今回の調査では、宮城県の平均を上回り、仙台市の平均に近づくまでになりました。他の学年については仙台市の平均と比べて開きはありますが、平均正答率が全国平均並もしくは学年によっては全国平均以上となっています。尚、体力・運動能力については、四郎丸小学校の子供たちは仙台市平均をほぼ上回っています。以上、数字で表せる学力について説明しましたが、テストで測れるものだけが学力ではありません。困っている人を助けたり、集団の中で級友と一緒に活動したり、基本的な学習習慣を身につけたり、問題に直面したときに解決策を考えたりすることも大切な学力です。

次に学力向上に向けて、私たちが取り組んできたことを申し上げます。まずは、5・6年生の教科担任制です。本日、高学年の授業をご覧いただきましたように6人の教員が各教科を分担して指導しています。教師の専門性を生かし質の高い授業を行うことができるという長所が挙げられます。またこの教科担任制は、中学校への橋渡しとしても確かな手応えを感じています。その他に、各学年で行っているークラスを2つに分けて指導する算数での少人数指導。このやりかたによって、一人一人にきめ細かな指導を心がけています。

このほかにも、朝のスキルタイムや放課後の「学びタイム」による個別指導。夏休みの個別指導教室などがあります。

私たち教員は、子供たちが、より分かる・できる授業をめざして教材研究をしたり、外部から講師を招いて、子供が楽しんで参加できる理科学習の在り方について教師としてのスキルアップを図るために研修に励んでいます。今後もさらに子供たちの学力向上に取り組んでいきたいと思ひます。

次に、子供たちが安全で安心して過ごせる学校づくりへの取り組みについてお話しします。

まず今年初めての試みとして、近い将来起こるであろう宮城県沖地震などの大規模災害に備えて、6月に児童の引き渡し訓練を行いました。当日は、混乱もなく学級毎に整然と児童の引き渡しが行われました。こうした訓練は、凶悪犯が学区内に潜伏した非常事態に備えての訓練にもなると思ひます。

また学校では、火災時や地震時、不審者の侵入に備えて年5回の避難訓練を実施しています。いずれも児童は、真剣に訓練を行いました。

その他にも、南警察署の協力をいただきながら、子供たちが不審な人に出会った場合の身の守り方やだまされない方法についても学習する機会を設けています。教職員も不審者が校舎内に侵入した場合に、どのようにして子供を守るかについて、実技研修を行いました。



授業研究
(教師の参観)



少人数指導
(算数科)



教員の研修
(理科講座)



緊急時の児童
引き渡し訓練

その他に、仙台市防犯巡視員「守ライダー」や学校の安全対策についてアドバイスをする「スクールガードリーダー」、地域の学校ボランティア防犯巡視員さんやPTA健全育成委員さん、地区委員さんのご協力により学区内の巡視活動をしていただき、子供たちを見守っていただいていますことに厚く感謝申し上げます。

先般、学区外での出来事とはいえ学校ボランティア防犯巡視員さんが不祥事を起こすという出来事が発生しました。児童、保護者、地域住民の信頼を損なう行為として大変残念に思います。当袋原中学校区のボランティアさんにおいては、気を引き締めて今後とも変わらず子供たちの安全のために尽くしていくことを確認しあったと聞いています。誠にありがたいことです。

その他にも、民生委員さん方が、毎月第一月曜日に、学校の正門で「あいさつ運動」を行っています。このように子供たちは多くの地域の方々に見守られて生活しています。どの子も元気に明るく育てて欲しいと切に願っています。

毎年PTAが主催して行っている「夏祭り」は、子供たちにとっても、また地域の人々が一同に会して顔を合わせる場としても、とても貴重な行事になっています。

次に10月に実施した学校教育へのご意見「学校評価アンケート」についてお話し致します。昨年は、アンケートの集計結果の公表を11月に行っていましたが、今年はこれまで行っていた教職員の教育評価と保護者の皆様のアンケートとを照らし合わせながら全職員で分析し、次年度の教育活動に生かしていきたいという考えから、分析する時間をいただきたいと思いません。2月末には公表できるように進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

最後に、先週、校内マラソン大会を行いました。どの子も練習の成果を発揮すべく、自分の限界に挑戦しよく頑張りました。子供たちの走っている様子をみますと、脇腹をかかえながら走る子、痛みや苦しさで顔をゆがめながら走る子など様々ですが、苦しくても走ることを止めず最後まで走りきる子供たちの姿に感激しました。マラソン大会は、苦しさや辛さから逃げず、困難に向かっていく気力、根気強さ、忍耐力を付けるのに、いい機会になっているように思います。

今、子供たちの生活は、暑ければクーラーがあり、寒ければストーブがあり、食べ物も豊富にあります。何不自由なく生活でき、何でも手に入る生活を送っています。ひもじい、苦しい、辛い、待つ、がまんするという経験を余りすることなく大きくなっていきます。今の子供たちに足りないものの一つは、「がまんすること、忍耐力」だと思ふのです。どうぞ冬休みには、そういう体験をお子さんにさせるようにしてみたいはかがでしょうか。

では、この後は各学級で懇談を行い、これまでのお子さんの学習や生活の様子、冬休みの生活などについて担任や保護者の皆様方でお話し合いをしてください。以上で、校長あいさつといたします。本日のご来校ありがとうございました。



不審者の侵入
(教職員研修)



学校ボランティア
防犯巡視員の
方々



PTA行事
夏祭り



マラソン大会

